

原水協活動推進News

発行：原水爆禁止日本協議会 電話：03-5842-6031 FAX：03-5842-6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年11月4日 No.13

長崎の青年が被爆者訪問スタート



吉原さんの話を聞くP-natsメンバー（11月3日、長崎市）

長崎の青年による平和団体・P-nats（ピーナッツ）は11月3日、長崎市内で第1回被爆者訪問を行いました。

多くの人に被爆体験を伝えるため、長崎県原水協と連携して被爆者訪問を企画。この日は7歳の男の子を含む7人が参加し、県原水協佐藤事務局長のお宅で吉原春夫さんの話に耳を傾けました。

15歳の時に長崎で被爆した吉原さんは、原爆投下直後のことを「熱風によって顔が熱かった」と語り、話している途中に胸を詰まらせる場面もありました。

「被爆当時の話を周囲の人に話しますか」という青年からの質問に「そういった話にはならない」と答え、「原爆の話はこういった場でないと滅多にしない」と語っていました。

P-natsは来年8月の原水爆禁止世界大会に向けて今後も2カ月に1度、被爆者訪問を行っていくことにしています。（通信：村崎利幸）

P-nats ホームページ：<http://pnats2010.atumari.net/>

いわさきちひろカレンダー 好評発売中！

広告が『平和新聞』第1940号（2010年11月5日号）7面に掲載されました。



最新情報はコチラ→原水協通信blog | <http://www.antiatom.org/Gpress/>
携帯電話からもアクセスできます。